

街のAI屋さん 最初の仕事10選

この10個のうち3つを「人の仕事でも」できるなら、
もう“街のAI屋さん”を始められます。

難しい技術より、まずは身近な10個。

「これなら自分でもできそう」と思えるものに、チェックをつけながら読んでみてください。

街のAI屋さんって？

地域の中小企業やお店、個人事業主から「AIでこれ、少し楽にならない？」と聞かれたときに、気軽に相談に乗れる人。大きなDXや高度な開発を一人で背負う必要はありません。まず一つ、小さな仕事からで十分です。

Southern Partners

AIを、成果につなげる。

街のAI屋さんの仕事 1～5

まずは、文章や情報整理の仕事から。比較的安全に小さく試しやすい5つです。

①

□ 会議メモから議事録を作る

こんな相談：「会議のまとめに毎回時間がかかる」

メモや文字起こしから、決定事項、ToDo、担当者を整理する。

②

□ 作業メモから日報・報告書を作る

こんな相談：「現場のメモを報告書にするのが大変」

箇条書きや音声メモを、読みやすい日報・報告書の形に整える。

③

□ 長い資料を要約して、要点・ToDoを整理する

こんな相談：「これ、全部読む時間がない」

長い文書から重要点、確認事項、次にやることを抜き出す。

④

□ 問い合わせメールの返信案を作る

こんな相談：「似たような返信を毎回書いている」

相手や状況に合わせた返信のたたき台を短時間で作る。

⑤

□ 案内文・依頼文・お知らせを作る

こんな相談：「文章をゼロから考えるのが面倒」

社内外のお知らせ、依頼文、案内文を目的に合わせて下書きする。

街のAI屋さんの仕事 6～10

後半は、相手の仕事を少し深く聞くと価値が出やすい5つです。

⑥

□ 提案書・説明資料のたたき台を作る

こんな相談：「頭にはあるけど、資料にできない」

伝えたい内容を整理し、見出しや構成のたたき台を作る。

⑦

□ 商品・サービスの紹介文を作る

こんな相談：「HPやチラシに何を書けばいい？」

特徴や強みを聞き取り、HP・チラシ・SNS向けの紹介文に整える。

⑧

□ よくある問い合わせからFAQを作る

こんな相談：「同じ質問に何度も答えている」

よくある質問をまとめ、分かりやすい回答案を作る。

⑨

□ ベテランの話から手順書・チェックリストを作る

こんな相談：「この仕事、あの人しか分らない」

経験者の説明を整理し、誰でも追える手順や確認項目にする。

⑩

□ アンケートや顧客の声を分類・整理する

こんな相談：「意見は集めたけど、結局よく分からない」

自由記述をテーマ別にまとめ、よく出る声や気になる点を見つける。

あなたはいくつできそうですか？

大切なのは「自分で一度やったことがある」だけではなく、相手の仕事を聞いて、その人に合う形で一緒に試せることです。

0～2個	まずは自分の仕事で試してみよう 気になったものを一つ選び、自分のメモや資料で試してみましょう。
3～5個	もう“街のAI屋さん”を始められます 知人や元同僚に「こういう仕事、AIで少し楽にできるかも」と話してみる段階です。
6個以上	身近な人の相談に乗ってみよう 全部できる必要はありません。相手の仕事を聞き、一つだけ小さく試すところから始めましょう。

街のAI屋さんの最初の一步

- ① 10個の中から「これならできそう」を一つ選ぶ
- ② その仕事をしていそうな人を一人思い浮かべる
- ③ 「一度、今のやり方を見せてもらえますか？」と聞いてみる

すごいAI専門家になる必要はありません。
身近で、頼れて、「ちょっと聞いてみよう」と思ってもらえる人へ。
まず一社。まず一つ。そこからで十分です。